

ブロック活動報告書

記入者 武田 道子

【ブロック名】 中国四国ブロック	
【加入校】 24校	
【担当者】 ブロック理事:武田 道子 ブロック委員:目良宣子(山陽学園大学)、齋藤美和(高知大学)、齋藤公彦(福山平成大学)、 辻京子(四国大学)、福岡悦子(山陽学園大学)	
【活動方針】 1) 公衆衛生看護学としての保健師教育を推進する 2) 新体制でのブロック活動の展開	
平成 29 年度	
達成目標	1) 保健師教育の現状と課題を共有し、情報交換をすることにより、会員校教育の質向上にむけた検討をする。 2) ブロックの新体制の基盤を整備する。 3) ブロック全体並びに中国および四国の各地区において教員の交流を図る。
活動計画	1. 中国四国ブロック定例会議および研究会 平成 29 年 9 月 9 日、岡山市において実施した。 定例会議では、全保教理事会報告、平成 28 年度ブロック活動及び決算報告、平成 29 年度ブロック活動計画及び予算書報告およびブロック新体制の整備に向け検討した。 研究会では、ブロックにおける災害時の教育支援体制の検討をテーマとし、震災プロジェクト委員会委員の九州ブロック中村京子先生(熊本保健科学大学)を講師に迎え、「震災時の教育機関の対応と教育環境の整備」について講演していただいた。その後、テーマに基づいたグループ討議をした。 2. 中国四国ブロック臨時会議 12 月 25 日岡山市においてブロック新体制の整備に向け、運営規則の改定案、運営マニュアル案等の検討をした。 3. 中国地区活動としての研究会の開催 12 月 25 日岡山市において、公衆衛生看護教育学の演習・実習の課題を検討した。 4. 四国地区活動としての研究会の開催 平成 30 年 1 月 26 日高知市において保健師モデルコアカリキュラム検討員会からの報告を受け協議した。